

PRESS RELEASE

<参考>パーク24の CSR 活動

パーク24では、「人とクルマと 街と、」を企業スローガンに、駐車場ビジネスを通じて、快適なクルマ社会を実現すると同時に、社会問題を改善するための活動を実施しています。

■カーシェアリングステーションの設置

カーシェアリングはクルマの過剰な利用を抑制し、都心部における渋滞緩和など環境問題の改善に繋がる効果があると言われています。タイムズにカーシェアリングステーションを順次展開し、環境問題の改善を図ると同時に、いつでも利用できる環境を整えることで、移動手段としての「新しいクルマの利用方法」を提供しています。



2009年8月3日現在のカーシェアリングステーション:55カ所 125台

▲タイムズ月島第15

■ICカードを用いたパーク&ライド※の推進

最寄り駅の駐車場にクルマをとめて、都心部へは公共交通機関を利用する「パーク&ライド」の新たな形として、鉄道 ICカード乗車券を用いた独自のサービスを提供しています。

鉄道会社8社 計34カ所のタイムズへ展開し、のべ4万人以上の方々にご利用いただいています。今後も順次利用カ所を拡大し、交通渋滞の緩和や環境負荷低減に貢献してまいります。



▲タイムズ幸手駅前

※鉄道各線最寄り駅で降車時に使用したICカードを精算機にかざすと、駐車料金を自動的に優待するサービス。

■パーク&チャージ※(電気自動車充電インフラの設置)

電気自動車やプラグインハイブリッド車の普及促進に向けた環境整備の一環として、1998年より電気自動車の充電インフラを設置する「パーク&チャージ」を展開しています。2008年1月～3月には東京電力の営業車両の電気自動車充電の共同実証実験を実施するなど、電気自動車の普及を推進しています。現在、東京都・神奈川県 21カ所のタイムズに設置しています。



※パーク&チャージのロゴマークはパーク24(株)の登録商標です。

▲タイムズ南砂町駅上

その他の CSR 活動は企業ホームページをご参照ください。

<http://www.park24.co.jp/japanese/company/csr.cfm>

以上